

**日 時**：2019年7月13日（土）12:00～

**会 場**：横浜市歴史博物館

**主 催**：考古形態測定学研究会

**共 催**：横浜市歴史博物館

・本サロンは、一般財団法人中辻創智社「学術研究や社会貢献を目的とした会議開催費の助成」を得て開催されます。

・本サロンは日本学術振興会科学研究費基盤研究(C)「3D石器形態研究の確立による日本列島後期旧石器時代の生活・技術・文化の解明」普及公開事業です。



<https://southasianpalaolithic.net/>

### プログラム

11:45～ **開場、受付**

12:00～ 趣旨説明

野口 淳（NPO 南アジア文化遺産センター

／奈良文化財研究所客員研究員）

12:15～ 話題提供 1 **和歌山県立紀伊風土記の丘の取り組み**

金澤 舞（和歌山県立紀伊風土記の丘）

12:45～ 話題提供 2 **スマホで横穴式石室を測りまくる**

岩村孝平（古墳見学者／NDS・TS 株式会社）

13:15～ 質疑応答 1 スマホで 3D 計測できるの？

14:00～ 休 憩

14:15～ 話題提供 3 **SfM/MVS による石棺・石槨加工技術の検討**

大村 陸（筑波大学大学院）

14:40～ 話題提供 4 **レーザースキャナと SfM/MVS による横穴式石室の調査** 青木 弘

（公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団／

早稲田大学東アジア都城・シルクロード考古学研究所招聘研究員）

15:05～ 話題提供 5 **全天球画像等を利用した SfM/MVS について**

伊藤佑真（京都造形芸術大学）

15:30～ 休 憩

15:45～ 質疑応答 2 対象に適した計測機器・手法について考えてみよう

16:20～ 質疑応答 3 成果の公開・利用方法について考えてみよう

16:55 閉会

